

LS-AIRMXA3



安全上でのご注意	2-3
警告	4
セット内容	5
各部名称	6-7
操作ボタン	8
Bluetooth湿温度計	9-10
Bluetooth湿温度計のペアリング方法	11
注水方法	12

ライトの表示	13
使用方法	14
パネルの外し方	14
お手入れ方法	15-17
タンク内の水量感知パーツ	17
こんなことが起きたら	18-19
スペック	19

ご使用になる前に

このたびは、ご購入いただきありがとうございます。
安全に正しくお使いいただくために、この説明書をよく読んでからご使用ください。

安全上のご注意

- ・安全のために正しい電源、電圧で使用してください。
- ・本製品は、お客様の安全のために、適用される規格(PSE)に適合しています。(低電圧、電磁両立性、環境保護...に準拠しています。)
- ・お子様が本製品で遊ばないように注意してください。
- ・電源コードが損傷している場合は、本製品を使用しないでください。
- ・お子様は、監督者なしで本製品の清掃やお手入れを行わないでください。
- ・本製品は屋内用として設計されております。
- ・直射日光が当たる場所、高温多湿な場所や屋外には保管、放置しないでください。製品の劣化、破損の原因となる恐れがあります。
- ・室内温度が4℃以上の環境でのみ使用可能です。
- ・設置する際は、障害物になるようなものの近くに製品を置かないでください。
- ・ほこりの多い場所、湿気の多い場所、火災の危険がある場所では使用しないでください。

- ・使用する前に、必ず電源プラグと電源コードが良好であることを確認してください。
- ・タンクとフィルターに水が入っている場合は、製品を傾けたり、倒したりしないでください。基盤とモーターに水が入る恐れがあります。
- ・電源コードを引っ張らないでください。
- ・移動する際には、電源プラグを抜いて5分間待つ必要があります。移動する際は、水漏れを防ぐためにタンクとフィルターを外してください。
- ・ご使用前に電源コードを適切な長さに伸ばしてください。
- ・本製品を改造などしないでください。むやみに改造したりすると、不具合の原因となる恐れがあります。
- ・お客様のお取り扱い不注意、改造などにより不具合が生じた場合、お客様責任となります。
- ・長期間使用しなかった場合は、製品に異常がないかよく確認してください。
- ・本製品の所有者は、使用前に全ての使用者が全ての警告及び注意をよく理解していることを確認する責任があります。
- ・本製品をご使用上発生した故意又は過失による損失及び損害に対して、弊社は一切の責任を負いかねます。予めご承知おきください。
- ・この説明書を紛失しないよう保管してください。

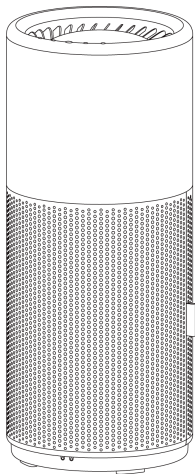
警告

- ・水道水以外のものを入れないでください。
- ・この製品にはUV-Cリフレクターがあります。製品を正しく使用しなかったり、フィルターの取付が誤っている、またはカバーの損傷により、UV-Cが漏れる可能性があります。リフレクターの光源を直接見ないでください。目や皮膚に損傷を与える可能性があります。 ※UV-C(深紫外線)・・・紫外線の中で最も除菌効果が高い
- ・通気口やトップパネルをふさがないでください。
- ・濡れた手で器具に触れないでください。
- ・本製品を熱源の近くに置かないでください。
- ・本製品の上に物を置いたり、異物を入れたりしないでください。
- ・本製品の近くに燃えやすいものを置かないでください。(カーテン、エアゾール、有機溶剤など)
- ・本製品は安定した場所に置き、傾けたりして使用しないでください。
- ・本製品を長時間使用しないときは電源を切り、電源プラグを抜いてください。
- ・お手入れをしたり、移動をしたりするときは、電源プラグを抜いてください。

セット内容

商品が届きましたら、不備がないか必ず確認してください。

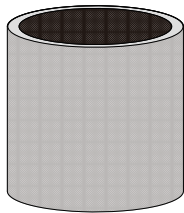
1



本体

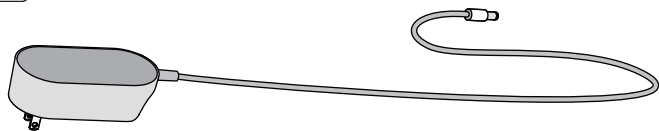
2

※本体に取り付けてある場合がございます。



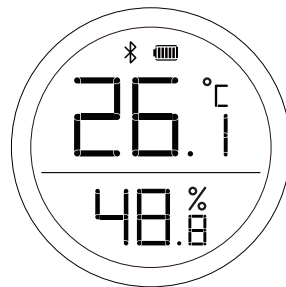
フィルター

3



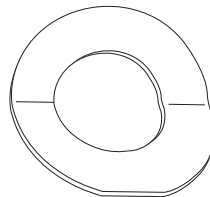
電源コード

4



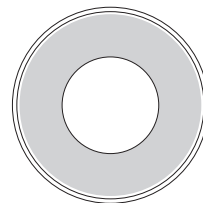
Bluetooth温湿度計

5



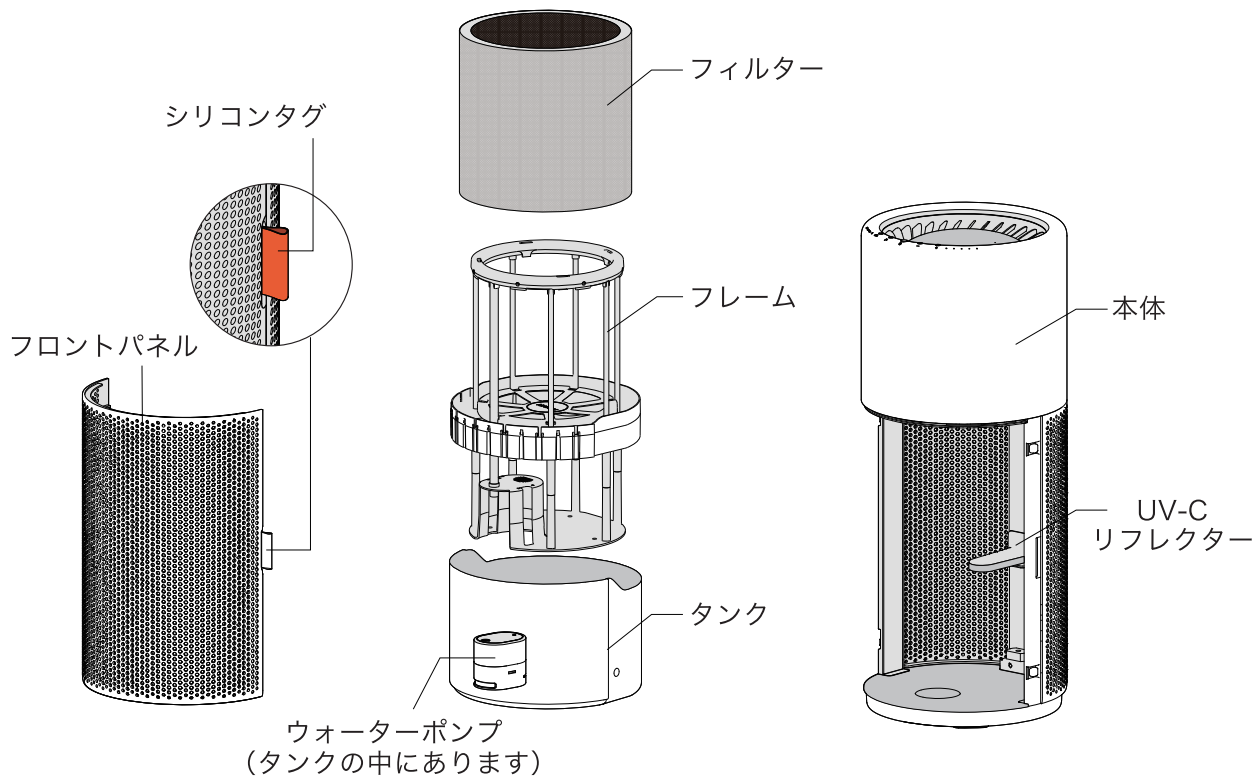
スタンド

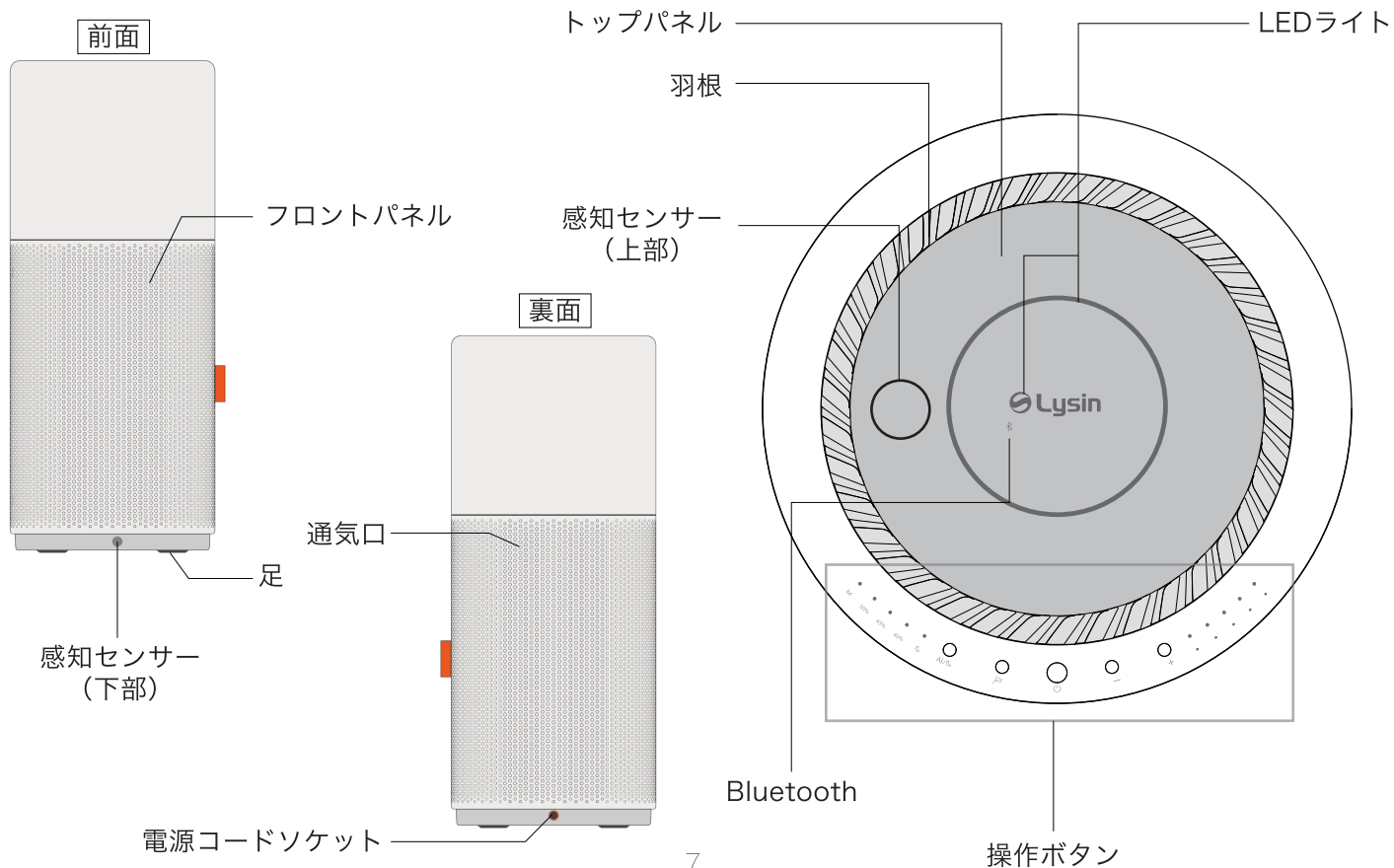
6



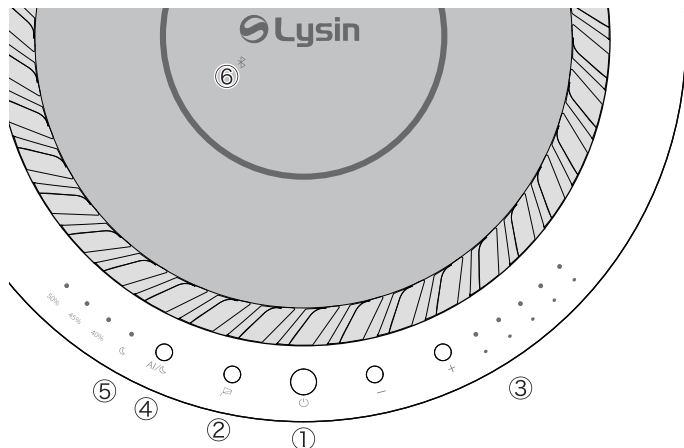
壁掛けシール

各部名称





操作ボタン



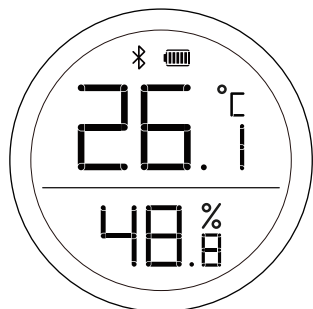
操作がないと約3分後に電源ボタン以外のライトが消えます。

① 電源	電源のON/OFFができます。
② 注水	注水を行う時にONにしてから注水を行ってください。 →12ページの「注水方法」参照。
③ 風量調節	風量が調節できます。-+隣にある5つのライトは調節段階を表すライトです。※AI/スリープモードとの同時使用はできません。

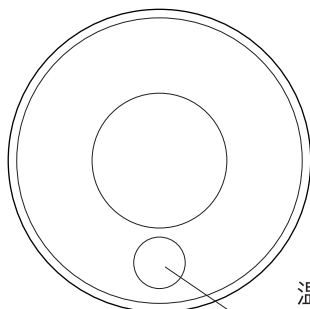
④ AI / ☾ オート/ スリープ	オート/スリープモードの選択ができます。 AIモード：設定した湿度まで自動で加湿します。 (オート) 40/45/50%の3段階の設定が可能で、設定された数値のライトが点灯します。この時に風量のライトも自動で点灯します。 ☾モード：スリープモードにできます。 (スリープ)
⑤ スリープ	スリープモードになると点灯、風量が自動で小さくなります。※LEDライトは約3分後に消えます。
⑥ Bluetooth	Bluetoothが接続されますと表示されます。

Bluetooth温湿度計

Bluetooth温湿度計はオプションです。



前面

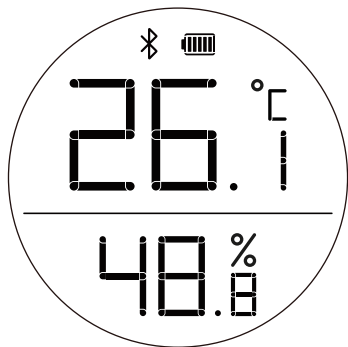







温度表示
切替ボタン

裏面

温湿度計のデータを利用して本体が加湿を行います。データの精度に影響を与えないように加湿機本体、エアコンなどから離れた場所に設置してください。

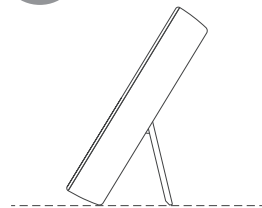
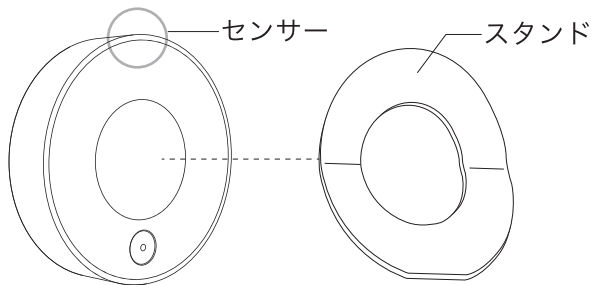
■ 温湿度計のディスプレイについて



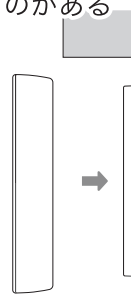
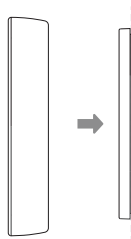
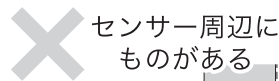
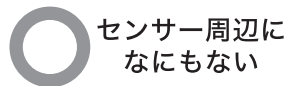
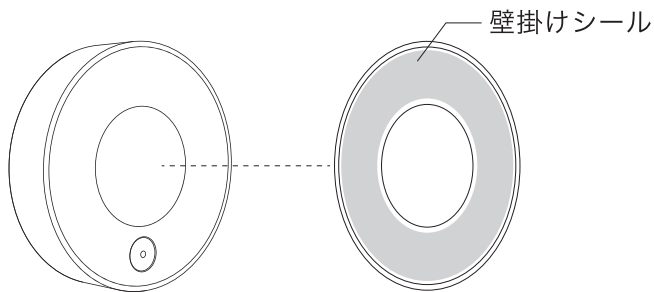
 Bluetooth	Bluetoothが接続されますと表示されます。
 電池残量	電池の残量が表示されます。
 摂氏(°C)	摂氏(°C)が表示されます。温度表示切替ボタンを押すと°Fの表示に切り替わります。
 華氏(°F)	華氏(°F)が表示されます。温度表示切替ボタンを押すと°Cの表示に切り替わります。
 湿度(%)	湿度が表示されます。

■ 温湿度計の設置

卓上の場合 温湿度計にスタンドをつけます。倒れてセンサーが塞がれないように平らな場所に設置してください。ソファやクッションなどの柔らかく不安定な場所には設置しないでください。

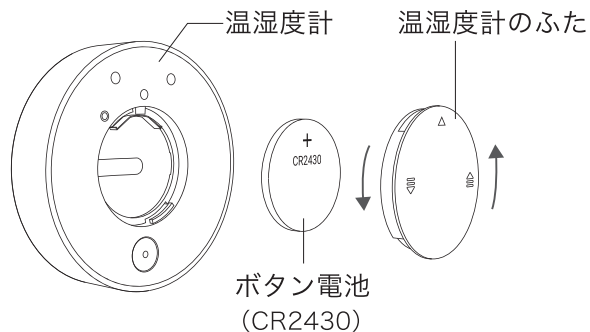


壁掛けの場合 壁掛けシールのシートを剥がし、壁に貼ります。その後、温湿度計を掛けます。卓上と同様にセンサーが塞がらない場所に設置してください。壁紙の剥がれなどに注意して貼りつけてください。



Bluetooth温湿度計のペアリング方法

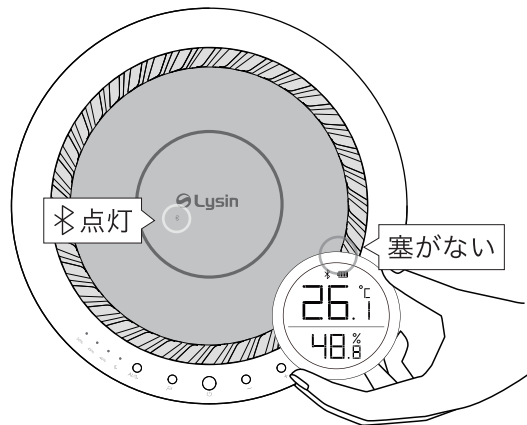
1. 温湿度計の電源をONにする



温湿度計のふたを回して取り、ボタン電池を入れます。
絶縁シートがついていた場合は、剥がしてください。

ボタン電池はご自身でご用意してください。

2. 本体と接続する



温湿度計を製品に近づけると自動でペアリングされます。
ペアリングされると✱マークが点灯します。


温湿度計の上部にセンサーがついていますので手で塞がないでください。

注水方法

電源をONにした状態で注水してください。

タンクに水がない状態から使いはじめの時は、**2L以上注水をしないと稼働しません。**

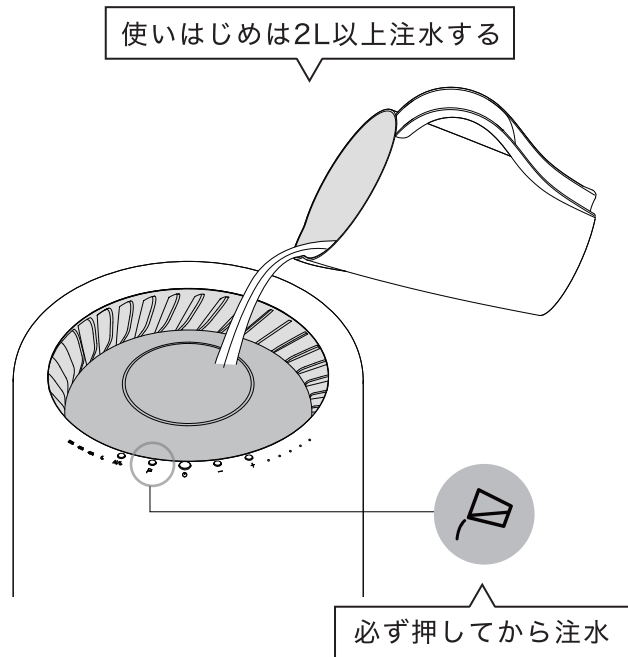
追加で注水する際は、2L未満でもOKです。

- 1.タンクとフィルターをセットし、電源ボタンを押します。
→15ページ「フィルターをセットする際の注意」を参照。
- 2.注水  ボタンを押してから上から注水してください。
注水ボタンを押さず、作動したまま注水しますと水が飛び散りますので、必ず注水ボタンを押してから注水してください。

満水になるとアラームが鳴り、ライトが点滅しますので注水の際は、ライトを見ながら注水してください。

注水後は、トップパネルの表面についている水滴をよく拭き取ってからご使用してください。水アカの原因になります。

水量が少ないとUV-C(深紫外線)ライトが点灯せず除菌ができなくなり、ぬめりが発生する原因となる場合があります。



ライトの表示

水量:10%



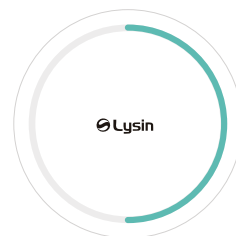
赤

水量:20%



黄

水量:50%

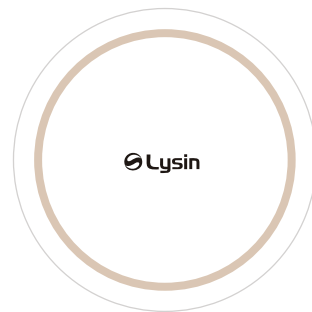


青

加湿器のLEDライトは注水された水量によってライトの色が変わります。

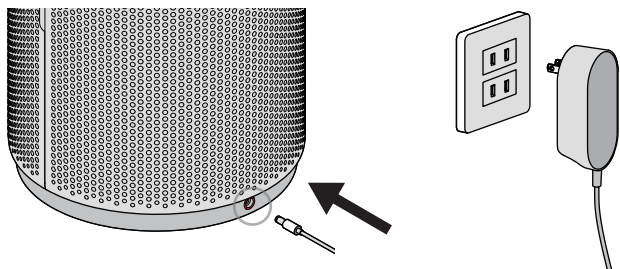
■ お手入れのお知らせ

お手入れが必要な時は、ライトが茶色く点灯します。
お手入れライトが点灯しましたらお手入れをしてください。→15ページの「お手入れ方法」を参照。
お手入れをしても茶色いライトが消えない場合は本体のリセットを行ってください。→19ページの「本体リセット方法」を参照。

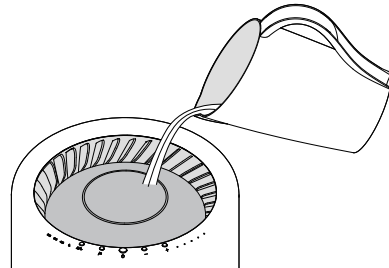


使用方法

1.電源を入れます。

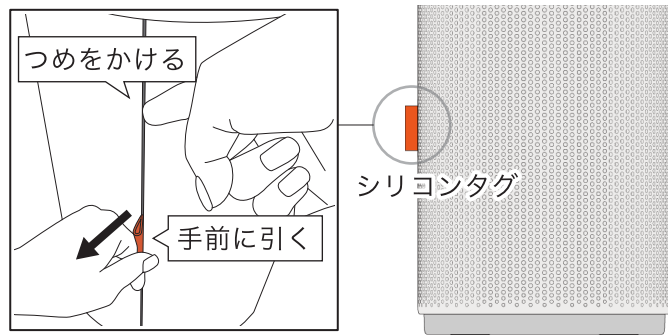


2.本体の電源をONにしてから注水ボタンを押し、注水を行います。その後、お好きな設定にします。→12ページ「注水方法」、8ページ「操作ボタン」を参照。



パネルの外し方

シリコンタグを手前に引き、フロントパネルに隙間を作ります。その隙間につめをかけて外します。手や指を挟まないようにご注意ください。



お手入れ方法

定期的にお手入れをしますとより効果的にご使用できます。



アレルギーや喘息がある場合は、使用済みのフィルターに触れないでください。フィルターを交換するときは手袋を着用するか、交換後は手を洗ってください。

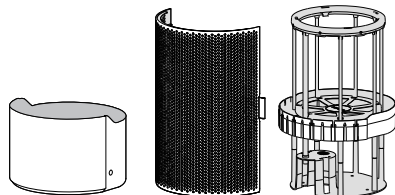
使用済みフィルターは密閉袋に入れ、汚染物質の拡散を防ぐために廃棄してください。

タンク

フロントパネル

フィルターフレーム

1. 水洗いをする。
2. 水気をしっかり切る。



ウォーターポンプ

1. パーツを外して水洗い。
→16ページ「ウォーターポンプのお手入れ」を参照。
2. 水気をしっかり切る。



フィルターをセットする際の注意

フィルターがフィルターフレームよりも上になるようにセットしてください。水が漏れる可能性があります。

フィルター

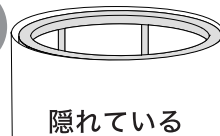
1. 手洗いで優しく洗う。または、洗濯機で洗う。
(水の温度は30°を超えない)
2. 直射日光を避け、風通しの良い日陰で干す。



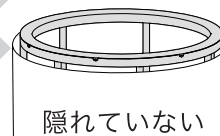
お手入れ: 1~2週間に1度 / 交換: 3ヶ月

※フィルターは洗うと多少縮む場合がございます。

※毎日(1日 約10時間)使用し、2週間に1度お手入れをした場合です。使用環境によって交換時が異なりますので目安としてご参考ください。

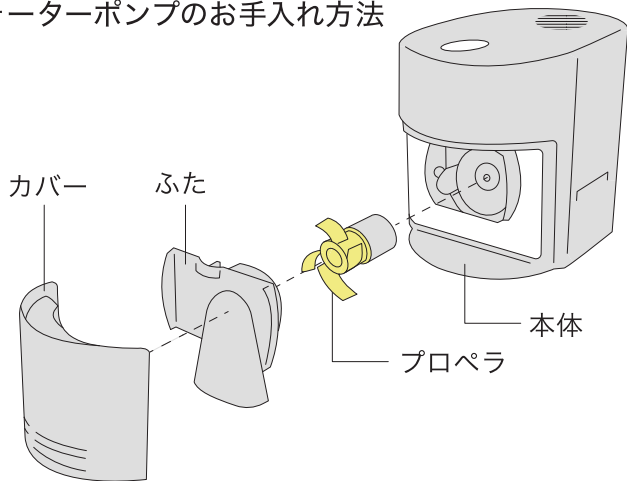


隠れている



隠れていない

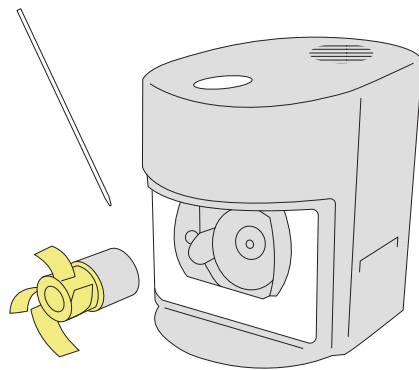
■ ウォーターポンプのお手入れ方法



プロペラの取り外し方

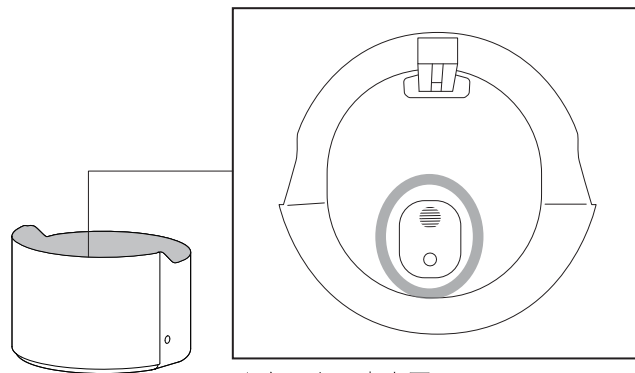
プロペラの根本は磁石でできていますので、磁石の影響でプロペラが本体に戻ってしまいます。
取り外す時は、やや力を入れて細い棒状のもの(爪楊枝など)を使いますとスムーズに取り出せます。

- 1.カバーを外す。
- 2.ふたを外す。
- 3.プロペラを取り外す
→「プロペラの取り外し方」を参照。
- 4.取り外したプロペラと本体を水洗いする。
- 5.水気を切る。



ウォーターポンプの取り付け方の注意

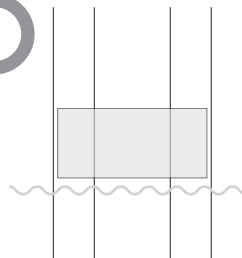
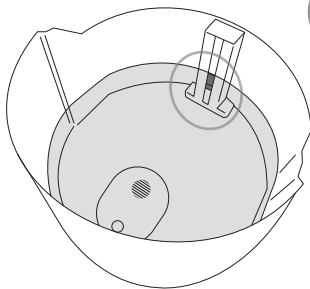
ウォーターポンプを取り付ける際は、タンク内に取り付け位置のイラストが書いてあります。イラスト通りに取り付けをしてください。



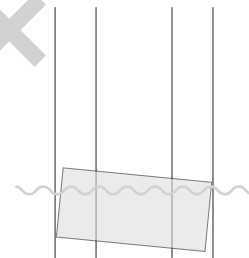
▲タンクの真上図

タンク内の水量感知パーツ

タンク内には、水量を感知するパーツがあります。そのパーツが正常な状態（水に浮いている）になっていないと水量が正しく表示されず、加湿もできません。



水に浮いている



引っかかって
水に浮いていない

こんなことが起きたら

問題	考えられる原因	解決方法
電源がONにならない	・電源プラグが差し込まれていない。	・電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	・電源アダプターが差し込まれていない。	・電源アダプターを本体に差し込んでください。
動作しない	・フロントパネルが正しく取り付けられていない。	・正しく取り付けてください。
	・水タンクが正しく取り付けられていない。	・正しく取り付けてください。
	・お手入れが必要。	・お手入れをしてください。 →15ページ「お手入れ」を参照。
加湿できない	・フィルターが正しく取り付けられていない。	・フィルターを正しく取り付けてください。
	・水が入っていない。	・水を入れてください。
	・水が十分に入っていない。	・使いはじめは、2L以上の水を入れてください。
	・ウォーターポンプが取り付けられていない。 または、正しく取り付けられていない。	・ウォーターポンプを正しく取り付けてください。 →17ページ「ウォーターポンプの取り付け方の注意」を参照。

加湿できない	・室内温度が低すぎる。	・室内温度4℃以上にしてからご使用ください。
	・水量感知パーツが正しい位置にない。	・正しい位置に直してください。 →17ページ「タンク内の水量感知パーツ」を参照。
水が漏れる	・フィルターが正しく取り付けられていない。	・フィルターを正しく取り付けてください。 →15ページ「フィルターをセットするときの注意」を参照。
本体のリセット方法	電源ボタン + 注水ボタンを3秒長押しをすると本体設定がリセットされます。	

スペック

型番	LS-AIRMXA3
電源電圧	DC 24V
定格加湿能力(温度23℃、湿度30%)	1200mL/h
定格消費電力	37W
定格電流	1.6A
最大消費電力/電流	48W/2A
動作音	30.3~58.3
タンク容量	5L
本体重量	5.3kg

ライシン株式会社

〒327-0812 栃木県佐野市町谷町293-4 | TEL:0283-85-8377 FAX:0283-85-8378 E-Mail:support@lysin.jp

※ お手数ではございますが、部品が足りない場合や商品が破損していた場合は、商品受領後1週間以内にご連絡ください。